

平成 30 年度社会福祉充実残額活用 状況

【視察研修】

○概要

新規に開設した施設を視察し、設計の工夫、職員の動線、福祉機器の活用、勤務形態、建築費用等を把握し、施設建替え計画検討の参考を目的とする。

なお研修日当、車両燃料費、施設土産代等を社会福祉充実残額活用に充てる。

○平成 30 年度視察内容

■視察日：平成 30 年 6 月 19 日

■視察先：社会福祉法人いわて共同福祉会 特別養護老人ホームはなみずき

■住所：盛岡市南仙北 3 丁目 5 番 58 号

■施設概要：特別養護老人ホーム ユニット型個室 90 床
短期入所生活介護 ユニット型個室 10 床

■視察日：平成 30 年 7 月 19 日

■視察先：社会福祉法人みやぎ会 特別養護老人ホームなのりの杜 2 号館

■住所：盛岡市上米内字名乗沢 1 番 58 号

■施設概要：特別養護老人ホーム 従来型多床室 40 床
従来型個室 20 床

■視察日：平成 30 年 10 月 26 日

■視察先：日本赤十字社 特別養護老人ホーム 鶯鳴荘

■住所：岩手郡雫石町南畑第 32 地割 15-30

■施設概要：特別養護老人ホーム ユニット型個室 80 床
短期入所生活介護 ユニット型個室 10 床
地域密着型通所介護 定員 18 名

■視察日：平成 30 年 11 月 29 日

■視察先：社会福祉法人ひろの会 特別養護老人ホーム希望

■住所：岩手県九戸郡洋野町種市 23-81-6

■施設概要：特別養護老人ホーム ユニット型個室 75 床
短期入所生活介護 ユニット型個室 6 床

○その他

平成 31 年度も、引き続き必要に応じて視察研修を実施する事とする。

なお、平成 30 年 3 月 15 日に視察研修させて頂いた、「特別養護老人ホーム平安荘」

「特別養護老人ホーム慈苑」分の研修日当についても、今年度分の社会福祉充実残額として活用する。

【平成31年度社会福祉充実残額 活用方法について】

引き続き視察研修を状況に応じて実施する。また、平成31年度実施予定のユニットケア研修への職員派遣を検討する。

必要に応じて、今後立案する職員採用計画に準じた採用に係る費用、施設建設予定地のボーリング調査費用に社会福祉充実残額を活用する。

社会福祉充実残額 平成30年度の活用実績

	小計	合計
特別養護老人ホーム平安荘・特別養護老人ホーム慈苑 視察研修		¥24,620
視察日当	¥24,620	
特別養護老人ホームはなみずき 視察研修		¥7,110
視察土産	¥3,510	
視察日当	¥3,600	
特別養護老人ホームなのりの杜2号館 視察研修		¥7,153
視察土産	¥3,553	
視察日当	¥3,600	
特別養護老人ホーム鶯鳴荘 視察研修		¥27,500
視察土産	¥3,200	
視察日当	¥24,300	
特別養護老人ホーム希望 視察研修		¥9,021
視察土産	¥3,661	
視察日当	¥5,360	
平成30年度社会福祉充実残額 活用実績総額		¥75,404